

00550

〔別 紙〕
様式 1

事業報告書
(自 令和3年11月1日 至 令和4年10月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 ^あまやび会 ひきた歯科
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県豊橋市大手町 35 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成 1 年 10 月 5 日

- (4) 設立登記年月日 平成 1 年 10 月 5 日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	匹田 雅之	
理 事	匹田 雅久	
同	匹田 陽子	
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	みやび会 ひきた歯科	豊橋市大手町 35 番地	一般病床 0 床 療養病床 0 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設	〇〇園	〇〇県〇〇郡（市）〇〇町（村） 〇〇番地	入所定員 〇〇〇名 通所定員 〇〇名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことが

できる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

- 令和 4 年 12 月 25 日 令和 3 年度決算の決定
- 平成 年 月 日 定款の変更
- 平成 年 月 日 社員の入社及び除名
- 令和 年 月 日 理事、監事の選任、辞任の承認
- 平成 年 月 日 平成 年度の事業計画及び収支予算の決定
- 〃 平成 年度の借入金額の最高限度額の決定
- 〃 医療機関債の発行（購入）の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。
なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

- 平成 年 月 日 病院開設許可（平成 年開院予定）
- 平成 年 月 日 診療所開設
- 平成 年 月 日 訪問看護ステーション 開設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

平成 年 月 日 公害健康被害の補償等に関する法律の公害医療機関

平成 年 月 日 小児救急医療拠点病院

平成 年 月 日 エイズ治療拠点病院

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は
廃止等を記載する。(任意)

法人名 医療法人 まやび会 ひきた歯科
所在地 豊橋市大手町 35

※医療法人整理番号 00550

貸 借 対 照 表
令和 4 年 10 月 31 日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	52,396	I 流 動 負 債	10,443
現金及び預金	33,768	支払手形	0
事業未収金	11,055	買掛金	408
有価証券	5,610	短期借入金	4,833
たな卸資産	1,422	未払金	0
前渡金	0	未払費用	2,277
前払費用	541	未払法人税等	2,073
その他の流動資産		未払消費税等	256
II 固 定 資 産	62,988	前受金	0
1 有 形 固 定 資 産	60,031	預り金	596
建物	48,651	前受収益	
構築物	0	〇〇引当金	
医療用器械備品	908	その他の流動負債	
その他の器械備品	5,559	II 固 定 負 債	59,662
車両及び船舶	4,913	医療機関債	
土地	0	長期借入金	59,662
建設仮勘定	0	繰延税金負債	
その他の有形固定資産	0	〇〇引当金	
2 無 形 固 定 資 産	583	その他の固定負債	
借地権	0	負債合計	70,105
ソフトウェア		純資産の部	
その他の無形固定資産	583	科 目	金 額
3 その他の資産	2,374	I 基 金	12,000
有価証券	0	II 積 立 金	
長期貸付金	0	代替基金	
保有医療機関債	0	〇〇積立金	
その他長期貸付金	0	繰越利益積立金	33,279
役職員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	
長期前払費用	0	その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産	0	繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	2,374	純資産合計	45,279
資産合計	115,384	負債・純資産合計	115,384

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 3 - 2

法人名 医療法人 みやび会 ひきた歯科
所在地 愛知県豊橋市大手町 35

※医療法人整理番号 00550

貸 借 対 照 表
(令和 4 年 10 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	52,396	I 流 動 負 債	10,443
II 固 定 資 産	62,988	II 固 定 負 債	59,662
1 有 形 固 定 資 産	60,031	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	583	負 債 合 計	70,105
3 そ の 他 の 資 産	2,374	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 出 資 金	12,000
		II 積 立 金	33,279
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	45,279
資 産 合 計	115,384	負 債 ・ 純 資 産 合 計	115,384

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 みやび会 ひきた歯科
所在地 愛知県豊橋市大手町 35

※医療法人整理番号 60550

損 益 計 算 書

(自 令和 3 年 11 月 1 日 至 令和 4 年 10 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	87,501
2 事業費用	72,236
(1)事業費	
(2)本部費	
本来業務事業利益	15,265
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
C 収益業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
収益業務事業利益	
事業利益	15,265
II 事業外収益	2,444
受取利息	
その他の事業外収益	2,444
III 事業外費用	2,160
支払利息	412
その他の事業外費用	1,748
経常利益	15,549
IV 特別利益	
固定資産売却益	
その他の特別利益	
V 特別損失	
固定資産売却損	
その他の特別損失	
税引前当期純利益	15,549
法人税・住民税及び事業税	3,627
法人税等調整額	
当期純利益	11,922

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人 みやび会 ひきた歯科
所在地 愛知県豊橋市大手町 35

※医療法人整理番号 00550

財 産 目 録
令和 4 年 10 月 31 日現在

1. 資 産 額	115,384 千円
2. 負 債 額	70,105 千円
3. 純 資 産 額	45,279 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	52,396
B 固 定 資 産	62,988
C 資 産 合 計 (A + B)	115,384
D 負 債 合 計	70,105
E 純 資 産 (C - D)	45,279

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 みやび会 ひきた歯科
理事長 匹田 雅之 殿

私（注1）は、医療法人みやび会ひきた歯科の令和3年度会計年度（令和3年11月1日から令和4年10月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年12月25日
医療法人みやび会ひきた歯科

監事 山田 博厚

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

法人名 医療法人 みやび会 ひきた歯科
所在地 愛知県豊橋市大手町 35

※医療法人整理番号

純 資 産 変 動 計 算 書
(自 令和 3 年 11月1日 至 令和 4 年10月31日)

(単位:千円)

	基金 (又は出資金)	積立金			評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
		代替基金	〇 〇 積 立 金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計
令和3 年10月31日 残高	12,000			21,356	21,356			33,356
会計年度中の変動額								
当期純利益				11,923	11,923			11,923
.....								
.....								
会計年度中の変動額合計				11,923	11,923			11,923
令和4年10月31日 残高	12,000			33,279	33,279			45,279

1. 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。
2. 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。
3. 積立金及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。

00550